

地域共生社会の在り方を考える

居住支援セミナー

～地域共生社会における 居住支援のこれから～

2025年12月23日(火)

13:30-16:40 [受付]13:00～

会場 **えるる多目的ホール**

福岡県大牟田市新栄町6-1

参加費
無料
(要事前予約)

少子高齢化の進展に伴う単身高齢世帯の増加や生活困窮世帯の増加、持ち家率の低下等の背景から、賃貸住宅における高齢者等の孤立・孤独死や死亡後の残置物処理の課題など、住まいを取り巻く環境はより厳しくなっており、居住支援の必要性はさらに増加すると考えられます。

昨年度、住宅セーフティネット法及び生活困窮者自立支援法等の改正が行われ、住まいの相談に対応できる体制整備と居住支援の必要性が明確化されました。また、令和7年5月の地域共生社会の在り方検討会議の中間とりまとめでは、生活困窮者自立支援制度が包括的な支援体制の整備の根幹を担う制度であり、機能を集約していくことの必要性や有用性が示されました。

こうした法改正の背景を理解し、誰もが安心した住まいを得られる社会を目指すとともに、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、大牟田市における包括的な居住支援体制の強化と居住支援の普及・理解促進を図ることを目的に開催します。

開催内容

第一部 【情報提供】住宅SN法と生活困窮者自立支援法等改正の背景とその裏側

13:40～14:20 [講師] 国土交通省住宅局安心居住推進課 課長 田中 規倫
厚生労働省社会・援護局地域福祉課生活困窮者自立支援室 室長 南 孝徳

第二部 【基調講演】「新時代」の居住支援に向けて～「連携」の視点から～

14:20～15:10 [講師] 日本大学文理学部社会福祉学科 教授 白川 泰之

第三部 【パネルディスカッション】地域共生社会における居住支援のこれから

15:10～16:30 [コーディネーター] 日本大学文理学部社会福祉学科 教授 白川 泰之
[パネリスト] 愛媛県宇和島市保健福祉部高齢者福祉課 課長 岩村 正裕
大牟田市保健福祉部福祉課 総合相談担当課長 坂口 大輔
NPO法人大牟田ライフサポートセンター 理事 猿渡 進平
[コメンテーター] 国土交通省住宅局安心居住推進課 課長 田中 規倫
厚生労働省社会・援護局地域福祉課生活困窮者自立支援室 室長 南 孝徳

主催 大牟田市居住支援協議会、大牟田ライフサポートセンター、大牟田市

共催 一財) 福岡県建築住宅センター

後援 国土交通省、厚生労働省(請求中)、福岡県、一財) 高齢者住宅財団

問合せ・申込み

大牟田ライフサポートセンター
TEL: 0944-88-9616
(平日9:00～17:00)

